

福は内！鬼は外！

元気いっぱい豆をまいて「泣き虫鬼」や
「好ききらい鬼」をやっつけました

(すがま幼稚園豆まき会より)





成人おめでとう



平成19年の玉川村成人式が、1月7日に
マーヴェラス末広で開催されました。
今年の新成人は男性が54名、女性が59名で、
合わせて113名が大人の仲間入りをしました。

当日は、艶やかな振り袖や羽織袴、真新しいスーツに身を包んだ新成人が会場に集まると、久しぶりの級友らとの再会に歓声を上げ、写真を撮ったり、メールアドレスを交換しあったりしていました。

式典では、出席者全員で君が代を斉唱したあと、車田村長が式辞、吉田敬一教育委員長があいさつを述べました。続いて成人者一人ひとりの名前が読み上げられ、代表で鈴木智貴さん（北須釜）に成人証書と記念品が贈られました。

来賓の須田福広議会議長、小針一二選挙管理委員長がそれぞれお祝いの言葉を贈り、最後に成人者を代表して仁井田晃さん（竜崎）が、「自己研さんに励み、玉川村発展のために努力してまいります」と謝辞を述べました。

式終了後は、成人者の代表で構成する成人式実行委員会が企画、運営した『20歳の祝賀パーティー』が開催され、小、中学校時代の恩師も交えて二十歳の門出をお祝いしました。



車田村長から成人証書を贈られる鈴木さん



謝辞を述べる仁井田さん

はたちの感想文

今回成人を迎えられた皆さんより、はたちの感想文を寄せていただきましたので紹介します。

二十歳の感想文



鈴木 淳子さん
(川 辺)

9月の終わり、私もついに二十歳の誕生日を迎えました。しかし、誕生日を迎えたことで、『また一つ歳を重ねた』という感覚はあっても、『二十歳になった』という実感はあまりわからなかったように思います。

二十歳。この年齢を境に、いろいろなことが変化します。喫煙や飲酒が許され、ほとんどのことが自分の考えに基づいて、判断、決定、実行していくことができるようになり、増えた分だけ、自分の行いにはより責任を持たなければ



関根友理恵さん
(四辻新田)

二十歳になって……

っています。そして、いつになっても感謝の気持ちを忘れない大人でありたいです。

私が二十歳になってすでに半年以上が経ちました。この半年の間、特に二十歳ということ強く実感したことはありませんでした。しかし、小さな事で二十歳になったことを実感させられました。例えば、何かを申し込んだりする時に、保護者の署名、捺印が必要なかったり、何のためらいもなく居酒屋に入りにたりするときです。その時に、すく自由を感じられました。しかし、これは一方で自己責任を問われていることにも気が付きました。何をやるにしても自分の責任で動き、自分の責任でやりとげなければならぬのだと思いました。それを考えると二十歳というのは、

自由を得ると同時に自己責任も問われ、大人への一歩を踏み出したばかりの大切な時期なのだと思います。だから、今までの私を見直し、これから成人としてふさわしい行動をとりたいたいです。具体的には、3つの目標があります。まず1つ目は、周りの見える人になることです。自分だけではなく自分の周囲の人の行動にも目を向けて、周囲の人のことも気遣える人になりたいです。2つ目は、立場の変換ができる人になることです。相手の立場になって物事を考え、相手を思いやる心を持つ人になりたいです。そして3つ目は、自分のすることに最後まで責任の持てる人になることです。今までは家族、学校単位で自己責任を問われていましたが、これからは社会という大きな枠組みの中で自己責任が問われていくと思います。今はまだ学生で社会的に責任を問われる機会は少ないですが、将来看護の道へ進むと考えると、責任と責任という言葉には人一倍重みを感じます。だから、今から何事にも責任を持って取り組んで



一転して和やかな雰囲気包まれた20歳の祝賀パーティー



華やかな中にも厳粛に行われた成人式

未来へつながる村づくり、**元気な“たまかわ第5次玉川村振興計画**

第5次玉川村振興計画について、5回にわたりお知らせしてきましたが、今月号が最終回となります。

基本計画

その⑤

第5章 時代の変化に的確に対応できる村づくり

第1 住民と行政との協働による村づくり

1 住民参加の促進

住民参加と協働体制の強化
住民と行政が積極的に意見交換し、住民が参画する場が広がっていくことが期待されます。住民と行政の協働による公共施設の管理・運営、各種イベント、事業の企画・運営等を、住民が主体的に担っている仕組みづくりを進め

ます。また、地域自治組織と行政の連携を模索・検討し、住民主導による地域自治の運営体制づくりを目指します。
行政情報の公開と共有
わかりやすい情報を適切な時期に公開・提供し、住民と行政がまちづくりの情報を共有し、協働して地域の課題解決に取り組めるよう努めます。行政が持っている情報を気軽に、かつ容易に閲覧できるような仕組みづくりに努めます。

広報広聴活動の充実

住民にわかりやすい広報・広聴活動を推進していくため、より親しめる広報紙の充実に努めるとともに、ホームページなど多様なメディアを通じて広報活動の展開、家庭に普

及した情報機器による情報の提供に努めます。また、まちづくりについて幅広い住民の意見を聴取するために、村政懇談会の住民参加を促進します。
地域活動を支援する職員資質の向上
職員の資質向上と職場の活性化を図り、効率的な行政運営を行うとともに、住民の積極的な住民自治活動の支援ができるような職員の研修制度の充実に努めます。

2 男女共同参画社会の推進

男女共同参画の推進

女性の性や人権を高める意識の高揚を図り、家庭や職場、地域における環境づくりや人材の育成、学習機会の提供、あらゆる組織における意思決定過程への女性の参画促進などに取り組んでいきます。

3 国際相互理解の推進

国際交流の基盤づくり

英語指導の継続的な配置と語学学習の充実を図るとも

に、広域的な研修事業への参画促進などを働きかけていきます。また、村の様々な情報について外国語による提供を整備するよう努めます。
国際交流の促進

1 行政運営の効率化

行政運営の効率化

まちづくりの施策が村全体や村民にどのような効果や影響をもたらすのかを検証するため、事務事業評価ならびに行政評価制度を活用していきます。また、行政事務を迅速に行うためのOA化や事務の効率化を図るとともに、時代の要請に応じた職員定数や職員配置の見直しを行い、行政サービスの向上と政策決定の迅速化と明確化に努めます。さらに、行財政の効率化を図

るため事務事業の広域化や近隣市町村等の協働体制についても積極的に検討していきます。
2 財政基盤の確立
健全な財政運営
行政評価やバランスシート（貸借対照表）の導入を進め、事務事業の合理化や経常経費の抑制など、「最小限で最大効果」を上げることが目標に、財政の安定化と効率的な財源の配分に努めます。

1 行政運営の充実

受益者負担の適正化

行財政の適正な見直しとともに、使用料、利用料、手数料、税を見直し、自主財源の確保を図るとともに、新たな財源の確保にも努めます。

春の全国火災予防運動が実施されます

全国統一防火標語

『消さないで あなたの心の 注意の火』

火災予防運動期間

3月1日(木)～3月7日(水)

3月に入ると冬の寒さも峠を越え、火の取り扱いに対する注意心が緩みがちになります。その上、この時期は空気が乾燥し、風の強い日が多いことから火災が発生しやすく、毎年かけがえのない人命や貴重な財産が数多く失われています。

こうした悲しい出来事を1件でも少なくするために、村民の皆さん一人ひとりが防火について考え、防火のために努力をしていただくことを目的として火災予防運動が実施されます。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器等を設置する
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために防災製品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置する
- お年寄りや子供を守るために隣り近所の協力体制を作る

山火事注意

この季節は、山火事が多く発生しています。野山には枯れ草や枯れ木などがたくさんあり、しかも空気が乾燥しているため、少しの油断で火は燃え広がります。たとえば・・・

タバコの投げ捨て 野焼きの不始末 野焼き中に延焼

ほんのちょっとしたことから山火事につながってしまいます。火の取り扱いには細心の注意を払ってください。

山火事が起きると

- 山には可燃物が多いため、山火事が発生するとその延焼スピードは早い
- 消火に必要な水の確保が困難である
- 火災現場への通行手段が制限されるため、消火活動が遅れる

山火事を防ぐには

- 強風時、乾燥時には、たき火、火入れはしない
- 火入れをするときは村の許可を必ず受ける
- タバコの火は必ず消して、投げ捨てもしない
- 火遊びはしない



「緊急地震速報」をご存知ですか？

地震からあなたを守る 新しい情報です

「緊急地震速報」は、震源に近い観測点で地震を検出し、直ちに震源や地震の規模（マグニチュード）、各地の震度などを推定し、大きな揺れが迫っていることをお知らせすることを旨とする情報です。この情報を聞いて、大きな揺れが始まる前に防災行動をとることにより、地震被害の軽減

が期待されます。しかし、緊急地震速報には情報の提供から大きな揺れが始まるまでには、長い場合でも数十秒程度であり、震源に近いところでは情報の提供が主要動の到達に間に合わない場合がある。震源、マグニチュード、震度等の推定の精度が十分でない場合がある

まれではあるが、ノイズ（雷や事故など）により誤報が発信されるおそれがある、などの技術的な限界があります。気象庁では、これらの限界を踏まえて緊急地震速報が地震被害の軽減に有効に活用されるよう、提供開始に向けた準備を進めています。

なお、緊急地震速報の詳細などについては、気象庁ホームページをご覧ください。
ホームページ
<http://www.jma.go.jp>
問い合わせ
福島地方気象台防災業務課
☎024 534 0321



全国大会で熱唱する飯島さん

12月3日に東京都の中野サンプラザで開催された詩吟の第42回全国決選大会に、南須釜の飯島三郎さんが出場しました。先に福島市で開催された福島県大会で優勝しての出場です。

詩吟全国大会出場

村民卓球大会

玉川村卓球クラブの主催による玉川村民卓球大会が12月10日、南須釜の体育センターで開催されました。今年で23回目となる大会には約70人が出場し、日頃の練習の成果を競いました。入賞者は次のとおりです。

- 小学生の部
優勝 岡部美奈(須釜)
2位 大和田愛(須釜)
3位 塩沢理人(須釜)
男子シングルス
優勝 奥野憂祐(須賀川高)
2位 鈴木和真(巨大東北高)
3位 車田正喜(玉川卓球)
女子シングルス
優勝 岡部美咲(須釜中)
2位 我妻由香利(市卓球)
3位 大野亜希(市卓球)
ダブルス
優勝 奥野憂祐(須賀川高) 車田康文(須賀川高)



警察署長感謝状

石川警察署長感謝状贈呈式が12月28日に行われ、防犯、交通などの分野で功績のあった方などに飯塚康治署長から感謝状が贈られました。本村の受賞者、団体は次のとおりです。安全安心たまかわこぶし隊 本條秀玄(矢部玄信・川辺) ポートピア玉川 円谷善之(川辺)



写真左から円谷さん、こぶし隊副隊長の石井さん、飯塚署長、矢部さん、ポートピア玉川副隊長の佐藤さん

玉川ミニバススポーツ大会準優勝



東北大会出場を決めた玉川スポーツの皆さん

ミニバスケットボールの県南地区大会が11月、石川町などを会場に3日間に行われ、玉川ミニバススポーツが準優勝しました。続く県大会は2月23、24日に須賀川市で開催。決勝戦まで進んだ玉川スポーツは県南大会と同じ三神スポーツと対戦し、全国大会出場をかけて最後まで善戦しましたが惜しくも準優勝となりました。玉川スポーツは、3月28、29日に青森市で開催される東北ブロック交歓大会への出場を手に入れました。

矢部大貴くんが最優秀賞受賞
福島県家庭の日作文コンクール



最優秀賞を受賞した矢部大貴君

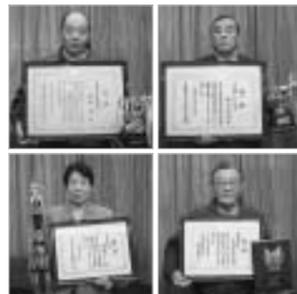
玉川村青少年育成村民会議では、中学生を対象に少年の主張作文コンクール、小学生から中学生までを対象に家庭の日作文コンクールを実施しました。同コンクールには数多くのすばらしい作品が寄せられ、優秀な作品は、福島県のコンクールに出品されました。この中で、お母さんとの温かいふれあいを描いた川辺小学校1年の矢部大貴君の作品、「おかあさん、だいすき」が、みごと最優秀賞を受賞しました。全体の入賞者は次のとおりです。

- 福島県家庭の日作文コンクール
作文の部
最優秀賞 矢部 大貴(川辺小)
優秀賞 鈴木 駿(玉一小)
優良賞 高宮 涼(須釜小)
車田かなえ(玉一小)
塩澤 悠斗(須釜小)
吉田英里香(玉一小)
須釜 康介(須釜小)
上野 栞(玉一小)
佐藤 秀美(泉中)
小学生低学年の部
最優秀賞 高宮 涼(須釜)
優秀賞 矢部 大貴(川辺)
優良賞 真弓 和樹(玉)
沼 美穂(玉)
車田佳南江(玉)
白旗 悠樹(川)
塩澤 悠斗(須釜)
小学生中学年の部
最優秀賞 藤井 美里(玉)
優秀賞 吉田英里香(玉)
小学生高学年の部
最優秀賞 塩澤 里奈(須釜)
優秀賞 坂本 寛和(玉)
優良賞 倉鎌 瑞希(玉)
矢部沙也加(川)
阿部光之進(須釜)
鈴木 耀(須釜)
小針 葵(玉)
小針 梓(川)
中学生の部
最優秀賞 吉村 華澄(須釜)
優秀賞 白川 春菜(泉)
優良賞 鈴木志織里(泉)
坂本 実香(泉)
小林 智里(泉)
阿部未歩子(須釜)
佐藤 秀美(泉)
関根 聡子(泉)
鈴木 駿(玉)
須釜 雄都(川)
阿部慎太郎(須釜)
小針 輝(川)
上野 栞(玉)

お詫び
先に配布しました「玉川村少年の主張作文コンクール」玉川村家庭の日作文コンクール作品集の入賞者一覧の中で、「福島県家庭の日作文コンクール」優良賞の佐藤秀美さん(泉中)の記載が漏れていました。深くお詫びいたします。

県菊花品評会

二本松市で開催された福島県菊花品評会において、次の方々が上位入賞を果たしました。同品評会には県内の37団体から370鉢(作品)が出品されました。農林水産大臣賞=吉田 清(川辺) 厚生労働大臣賞=鈴木 忠雄(竜崎) 二本松市長賞=須藤 ヤイ(小高) 優等賞=矢部 操(川辺) 団体の部一等賞=玉川村菊花愛好会



写真上の左から吉田さん、鈴木さん、須藤さん、矢部さん

会津空手道大会

極真空手道連盟極真館主催の会津空手道選手権大会が11月4日、会津若松市で開催されました。同大会には、県内はもとより県外からも多くの選手が出場し、気迫のこもった戦いが繰り広げられました。本村の入賞者は次のとおりです。《中学生女子の部》3位=酒井 毬衣(泉中) 《壮年の部A》優勝=大越 和彦(南須釜) 3位=酒井 裕之(川辺)

玉川剣友会が優勝

平田村で開催された第37回平田村剣道大会において、玉川剣友会が団体一般の部でみごと優勝しました。同大会には県内各地から多くのチームが出場、団体一般の部には22チームが出場し、熱戦を繰り広げました。



優勝した玉川剣友会の皆さん

ドイツのスポーツ事情を視察



ドイツを訪問した溝井さん(右)

たまかわ元気スポーツクラブのゼネラルマネージャーを務めている溝井賢一郎さんが、このほど

クラブマネージャーステップアップセミナーでドイツを訪問しました。福島県教育委員会などの主催によるもので、スポーツクラブの先進国であるドイツにおいてスポーツ事情全般、及びスポーツクラブに関する見識を深め、クラブマネージャーの資質向上を図る目的で実施されました。溝井さんは、7泊8日の日程でドイツのノイス郡庁舎などを訪れ講義を受けたり、スポーツクラブを視察したりしました。

溝井さんは、「今回研修に参加し、ドイツのスポーツクラブを身近に感じることができました。子供から高齢者まで生活の中で日常的にスポーツと関わっており、特に高齢者の方がスポーツクラブで運動する人が多くなってきたそうです。今後日本でも地域社会とスポーツとの関わりが必要が十分認識されてくると思えます」と、セミナーに参加しての感想を述べていました。



健康注意報

テーマ ~ 糖尿病 ~

今日からはじめる血糖コントロール術

血糖値が高いと言われると、「もう好きなものが食べられない」「せつせと運動しなければならない」「目が見えなくなったらどうしよう」・・・などと悲観する人が少なくありません。確かに糖尿病になったら食事療法と運動療法が欠かせませんし、治療を怠れば合併症を発症することもあります。しかし、医師の適切な指導のもと血糖値のコントロールに努めれば合併症を予防できることはもちろん、むしろ一病息災の言葉どおり健康で長生きすることも可能になります。

糖尿病予防教室のお知らせ

- 「第1回」3月1日(木)
 - ・味原先生による糖尿病についての講演会
 - 「第2回」3月8日(木)
 - ・管理栄養士による食生活改善講座
 - 「第3回」3月15日(木)
 - ・運動指導士によるお手軽効果的運動のすすめ
 - 「第4回」3月22日(木)
 - ・栄養士による理想の献立調理実習
- いずれも午後1時から保健センターで行います。どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。
申し込みは保健センターまで
☎37-1024



不適切な食生活が現代人の血糖値を上げる

年々増加傾向にある糖尿病患者数は、40歳以上で5人に1人。その大きな原因は、欧米型食生活と肥満にあります。

カロリーの取り過ぎや、早食い、甘いものの取り過ぎなどの不適切な食生活は、食後の急激な血糖値の上昇を招きます。



一つの目的地に旅行するまでに約6回の話し合いを重ねていきます。ちよつと面倒くさい感じがしますが、認知症予防に有効なエピソード記憶や計画力、注意分割機能が鍛えられます。

行き先を参加者全員で決める
旅行先の情報をそれぞれが調べてくる
情報を皆で報告し合い 旅行シートを作成する
を何回か繰り返し 独自の旅行プログラムを作る
旅行を実行する
作成した旅程の反省点や改善点を話し合う

教室の具体的内容

今回は、前回に引き続き保健センターで実施している『認知症予防教室』を紹介いたします。
この教室は、東京都老人総合研究所で開発したプログラムを活用したもので、認知症予防に効果があると言われていています。
今回は、その中の『旅行グループ』の活動を紹介します。
保健センターでは、8月31日から12月21日まで、週1回、合計16回の教室を開催してきました。

生かすお金の力を活用しよう！

シリーズ 玉川村の介護予防事業

参加者の感想

目的地の情報を調べる宿題があるので大変だったけど、その都度達成感があり楽しかった。
楽しみながら考えることができたことが良かった。
役所の観光課に電話して目的地について調べたり、郷土史に詳しい人に話を聞いたり、頭を使うことが多かった。認知症予防に多いに役立つと思う。
一人ではとてもできないが、皆が集まり、なごやかに話し合えることが楽しかった。
矢祭町、須賀川市と身近な旅行をしてきたが、自分たちで調べたみると知らなかった見所がたくさんあり驚いた。
などの声が聞かれました。



旅行先での様子

保健センターでの教室は12月で終了しましたが、今後も続けていきたいという参加者の希望で、自主グループとして4月の花見に向けて活動していくことになりました。興味のある方は保健センターまでお問い合わせください。☎37-1024

教育の諸問題を話し合う 玉川村教育懇談会開催

教育上の諸問題について話し合い、関係者の共通理解によって今後の教育の充実、振興を図ることを目的とした玉川村教育懇談会が12月6日、マーヴェラス末広で開催されました。玉川村PTA連絡協議会の主催。各小中学校のPTA、議会、村関係者が出席し、「子どもの健やかな成長のために学校、家庭、地域が連携してできること」などといったテーマに沿って意見を交換しました。



教育問題について意見を交わす出席者

新年の幕開けを 祝う 新春互礼会開催

平成19年の幕開けを祝う新春互礼会が、1月4日にマーヴェラス末広で開催されました。村と村商工会の主催。
会場には村関係や議会、商工会、村内の企業などから約120名が出席し、新年のあいさつや抱負などを語り合いました。
また、アトラクションとして極真館玉川道場の増子広行さんによる空手の演武も行われました。



新年のあいさつをする車田村長

安全運転を呼びかけ 人身事故発生現場にのぼり旗

村と村交通安全協会では、このほど村内で発生した交通人身事故の発生現場に、注意を促すためののぼり旗を設置しました。

設置したのは、昨年の1月から11月までに発生した現場33カ所。同協会の会員らが「交通人身事故発生現場」と書かれたのぼり旗を道路脇に取り付け、付近を通るドライバーに安全運転と交通事故の防止を呼びかけました。



のぼり旗を設置する村交通安全協会の石森和二会長

一層の防火活動を 誓う 玉川村消防団出初め式

玉川村消防団恒例の消防出初め式が、1月7日にたまかわ文化体育館で行われました。消防団員、婦人消防隊員ら250名が参加し、防火活動への誓いを新たにしました。
式では、統監の車田村長による訓示、観閲、通常点検が行われ、続いて来賓の飯塚石川警察署長、吉田須賀川消防署副署長、須田議会議員が祝辞を、最後に阿部団長が答辞を述べました。



整然とした隊列で式に臨む団員ら

お誕生おめでとございます (12月21日～1月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
小高	井大翔	崇
竜崎	湯澤心菜	真次
南須釜	大野連	直寛
"	近内姫菜	正浩
"	塩澤奈緒	諭
四辻新田	飯田奈菜	正彦

おくやみ申し上げます (12月21日～1月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
川辺	小針シゲヨ	金之利弘
"	須藤ヒミヨ	キミヨ
"	矢吹キミヨ	喜二
藤生	眞弓正喜	安喜一
小高	溝井安金	金一
岩法寺	大竹忠男	忠春一
南須釜	大相良三	良三
"	塩澤正三	正三
北須釜	関根今朝夫	良吉
"	高原和子	豊勝

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会)

川辺	矢吹竹治さん
"	小針金之弘さん
"	須藤利弘男さん
"	石井紀喜伸さん
藤生	眞弓田啓一さん
小高	溝井幸久さん
岩法寺	大竹幸夫さん
南須釜	塩澤忠春さん
"	大野忠義さん
"	相楽義二さん
北須釜	関根良吉さん
"	高原豊勝さん

榎加津美さん

2月1日現在の村のようす

	世帯数	戸数	(前月比)
人口	1,974	7,499	(-10人)
男	1,050	3,733	(-9人)
女	924	3,766	(-1人)

文芸

literature

花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

み仏に仕える身には不自由も試練となして子は生きるという
緒を挿げて桐下駄履けばカラコトと紅色兆す還暦のわれも
羽あらば飛んでみたいな秋の空雲つないこの世の空を
孫の受賞に歌詠み贈るも足りなくて弛みてゆくや財布の紐も
レストラン窓に映れば小手がざし待人を迎うコート片手に
幼子ら土中の誓を掘りあげてその大きさに歓声あげる
川崎 雄子
小針 愛子
小針みね子
眞弓 はん
吉田 英祐
吉田ハツ子

さるなし俳句会二月句会吟詠

安達太良を向ふに冬の柄杓星
ふくよかな人に出逢いり初詣
松飾り納め終るや喪の知らせ
風邪の子に母の添寝のぬくみかな
こぶ巻の煮じみすぎたる五日かな
年の瀬や捨てたきもの多かりし
嬰兒の爪の先まで柚子香り
縄を縛う子の手に雛の掌をかさね
仁美 公 今朝 華 真知 由記 仁

社会保険事務所出張相談日程表

場所	石川町勤労青少年ホーム会議室	須賀川市体育館会議室	開催時間
3月	15日(木)	8日(木) 22日(木)	10:00~15:00

年金の受給手続など、お気軽にご相談ください。
年金手帳、基礎年金番号通知書をご持参ください。



— おゆうぎ会より —

お知らせ

Information

- 総務課 57-4621
- 住民税務課 57-4622
- 健康福祉課 57-4624
- 保健センター 57-4623
- 会計室 37-1024
- 地域整備課 57-4625
- 企画産業課 57-4626
- 農業委員会 57-4627
- 議会事務局 57-4628
- 教育委員会 57-4630
- 公民館 (文化体育館) 57-4633
- 須釜支所 57-2061

ご存じですか、自動車 税トラブル防止3か条

3月30日までに登録を
自動車税は、毎年4月1日
現在で運輸支局の自動車登録
ファイルに記載されている所
有者(割賦販売による購入の
場合は使用者)が、5月31日
までに納めることになってお
ります。

その1:抹消等の手続きは
3月30日までに運輸支局で
登録しましょう。

自動車を譲渡したり、下
取りに出したり、廃車した
りしたときは必ず運輸支局
で登録しましょう。3月30
日までに抹消の登録をしな
いと自動車税が課税されま
す。
その2:転居したら車検証
の住所変更を運輸支局で登
録しましょう。
住民票を異動しても車検

証の住所は変わりません。
運輸支局に登録しましょう。
やむを得ず手続きができな
いときは、県中地方振興局
県税部に連絡ください。
その3:納税証明書は車検
証といっしょに大切に保管
しましょう。

自動車の継続検査(車検)
を受ける際には納税証明書
が必要です。自動車税を納
めたときに交付される領収
証書に納税証明書がついて
います。

また、リサイクル券も次
回車検時、廃車時に必要と
なりますので、廃車時まで
車検証と共に大切に保管す
るようしてください。
登録手続きを依頼した場合
は登録が済んでいることを
必ず確認しましょう。
問い合わせ
自動車の登録について

看護職員の無料職業 紹介について

看護師等の資格をお持ちの
方で、就職を希望する方に、
福島県看護協会では職業紹介
を行っております。
看護職の仕事をお探の方
看護職を雇用したい施設の方
はお気軽に「ご相談ください。職
業紹介や斡旋は無料です。詳し
くはお問い合わせください。
問い合わせ
福島県看護協会
☎024 521 1198

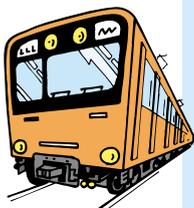
無料法律相談会開催

白河司法書士総合相談セン
ターでは、次により無料法律
相談会を開催します。
開催日時
3月1日・4月5日
午後5時～8時
開催場所
マイタウン白河2階
(白河市本町2)

相談は事前に予約をお願い
します。緊急を要するもの
については最寄りの相談員
を紹介します。

相談内容
不動産登記や会社登記
相続・遺言 多重債務 少
額の裁判 成年後見等に関
する法律相談 など
予約・問い合わせ
祝祭日を除く月～金曜日
午前10時～12時30分
午後1時30分～4時
☎0248 23 1785

月	火	水	木	金	土	日
(休医)・休日当番医 (元)・元気スポーツクラブ 文体・文化体育館 クラブ・文化体育館クラブハウス 保セ・保健センター 文庫・クックちゃん文庫 村グ・村民グラウンド 就改・就業改善センター 須公・須釜公民館			1 (元)ラジボール卓球 (9:30文体)	2 (元)健康たいそう教室(3B) (9:30文体) 6～7カ月児相談会 (10:00保セ) 1歳児相談会 (13:30保セ) 燃えるゴミ	3 	4 (休医)浅川南診療所 (浅川町)
5 	6 燃えるゴミ	7 こぶし学級 (9:30就改) 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) なつ椿学級 (13:30須公) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	8 (元)ラジボール卓球 (9:30文体)	9 (元)健康たいそう教室 (9:30プール) 燃えるゴミ	10 (元)スポーツサロン (13:00文体)	11 (休医)とうまちクリニック (石川町)
12 	13 中学校卒業式 燃えるゴミ	14 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) 3～4カ月児健診 (13:30公立病院) (元)ワーキンググループ (18:30クラブ) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	15 (元)ラジボール卓球 (9:30文体)	16 幼稚園卒園式 (元)健康たいそう教室(3B) (9:30文体) 燃えるゴミ	17 	18 (休医)中島病院 (石川町)
19 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	20 すくすくクラブ (10:00保セ) (元)理事会 (19:00クラブ) 燃えるゴミ	21 春分の日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	22 (元)ラジボール卓球 (9:30文体)	23 小学校卒業式 小・中学校修了式 (元)健康たいそう教室 (9:30プール) 燃えるゴミ	24 (元)スポーツサロン (13:00文体)	25 四辻分校開校式 (11:00四辻分校) (休医)富永医院 (浅川町)
26 須釜児童館修了式 機能訓練 (10:00保セ)	27 泉保育所修了式 燃えるゴミ	28 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	29 (元)ラジボール卓球 (9:30文体)	30 燃えるゴミ	31  	



水郡線に導入される新型車両の試乗会が1月7日に行われました。当日は、いずみ幼稚園の子どもたちが招待され、一足早く新しい車両での列車の旅を楽しみました。

新い電車に乗ったよ

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係 (57-4621) まで

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。

